

広瀬川の景色も柔らかな春の日差しに包まれ、桜の花吹雪が舞う今日の良き日に、私達二百八十八名は入学式を迎えることが出来ました。

本日は、このような素晴らしい入学式を催して頂き、誠にありがとうございます。

私達がこれまで歩んできた十五年間は、多くの方々に見守られながら生活してきました。これからは「尚綱学院高等学校」の新入生として新たな環境での生活が始まります。新しい仲間達、先生方、学校生活の全てが新しく変わる中で、高校生として自立しなければなりません。新しい生活に期待と希望があると同時に、大きな不安と緊張で胸が張り裂けそうな思いになります。しかし、これから先起こるであろう困難なことに負けることなく、新しい仲間と互いに支え合い、最後まで諦めずに全力で取り組み、有意義な三年間にしたいと思います。

創立百二十六年という尚綱の長い歴史の一部になれることに誇りと自覚を持ち、将来の夢や目標に向かって勉強や部活動、生徒会活動を精一杯頑張りたいと思います。そして私達新入生一同は謙虚な心を持って他者と共に生き、社会に貢献出来る人になれるよう努力していくことを誓います。

二〇一八年 四月九日

新入生代表 S・R